

# みんなで描き、みんなのでつくる長野県



長野県は今、少子高齢化や人口減少の急速な進行など社会経済の大きな転換期にあり、産業、医療・福祉、教育など県民の生活に関わりの深い様々な分野で数多くの課題に直面しています。こうした状況の変化を、長野県の飛躍のチャンスとして生か

し、新しい時代にふさわしい長野県を築いていかなければなりません。

そのためには、これからの長野県のめざすべき将来像を県民の皆様の声をもとに描き、課題や目標を共有しながら知恵と力を結集して、県づくりを計画的に進めていくことが何より重要であると思います。

こうした考え方のもとで、長野県中期総合計画を策定し、今後5年間における県政の方向性や方策を明らかにしました。

広大な県土のそれぞれの地域が活力にあふれ、誰もが安全・安心を実感でき、住む人と暮らし、そして、私たちの誇りである自然が、将来にわたっていつまでもいきいきと輝き続けるような、「“活力と安心” 人・暮らし・自然が輝く信州」を創造してまいりたいと考えています。

計画の策定に当たりましては、「みんなで長野県のあらまほしき(こうあってほしい)姿を描く」を合言葉として、広く意見をお聴きすることに意を用いてまいりました。ここに至るまで、広範な分野にわたって貴重な御意見・御提言をお寄せいただいた県民の皆様、県議会をはじめ、様々にお力添えいただいた多くの皆様に心から感謝を申し上げます。

この計画を今後の県政運営の「ガイドブック」として、県民の皆様とともに、長野県の確かな礎を一步一步着実に築いてまいりたいと思いますので、御理解と御協力をお願いいたします。

平成19年12月  
長野県知事

村井 仁

